



Monthly Retail Sales Report (2009年3月号)

2009年5月8日

株式会社オートバックスセブン

経営企画室 広報・IRグループ

Tel:03-6219-8718、Fax:03-6219-8762、E-mail: investors@autobacs.com

売上高		08年3月	08年4月	08年5月	08年6月	08年7月	08年8月	08年9月	08年10月	08年11月	08年12月	09年1月	09年2月	09年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期	
土日祝日数		前年比(日)	+1	-1	+1	±0	-1	+2	-2	±0	+3	-2	+1	±0	-1	±0	±0	-1	+1	±0	-1	+1	±0
全店	額(百万円)	24,362	23,088	19,251	21,527	24,023	23,170	19,048	18,938	28,097	33,778	22,041	17,112	25,629	275,703	63,867	66,242	80,812	64,782	130,109	145,595	275,703	
	前年比(%)	4.2	-6.9	-4.3	-0.3	-6.5	1.6	-8.1	-2.8	3.5	-3.3	-2.8	-12.9	5.2	-2.9	-4.0	-4.3	-0.9	-2.9	-4.1	-1.8	-2.9	
スーパーオートバックス	前年比(%)	6.5	-3.8	-2.1	1.4	-4.0	2.5	-6.4	-3.7	4.9	-2.8	-3.6	-12.4	0.8	-2.3	-1.6	-2.6	-0.5	-4.6	-2.1	-2.4	-2.3	
	前年比(%)	3.1	-8.3	-5.2	-0.8	-7.6	1.1	-8.9	-1.8	3.4	-3.5	-2.3	-13.1	7.5	-3.1	-4.9	-5.1	-0.8	-1.9	-5.0	-1.3	-3.1	
オートバックス	前年比(%)	12.0	-9.2	-18.5	-17.1	-16.5	7.8	-7.8	-24.6	-16.0	-14.8	-15.4	-7.5	-18.4	-13.7	-14.1	-5.8	-18.1	-14.9	-10.3	-17.0	-13.7	
	前年比(%)	3.5	-8.0	-5.0	-1.2	-7.4	0.5	-8.2	-2.3	3.8	-3.2	-2.5	-13.1	4.1	-3.3	-4.9	-5.0	-0.7	-3.2	-5.0	-1.8	-3.3	
スーパーオートバックス	前年比(%)	4.1	-7.8	-4.5	-1.2	-6.3	-0.1	-7.6	-3.7	4.9	-2.8	-3.6	-12.5	-1.2	-3.7	-4.6	-4.7	-0.5	-5.4	-4.7	-2.7	-3.7	
	前年比(%)	3.2	-8.0	-5.0	-1.0	-7.8	0.7	-8.6	-1.4	3.4	-3.4	-1.9	-13.5	6.8	-3.1	-4.8	-5.2	-0.7	-2.2	-5.0	-1.3	-3.1	
オートバックス	前年比(%)	12.0	-9.2	-18.5	-17.1	-16.5	7.8	-7.8	-15.4	-4.3	-3.4	-5.1	3.6	-9.8	-8.5	-14.1	-5.8	-7.3	-5.2	-10.3	-6.5	-8.5	
	前年比(%)	12.0	-9.2	-18.5	-17.1	-16.5	7.8	-7.8	-15.4	-4.3	-3.4	-5.1	3.6	-9.8	-8.5	-14.1	-5.8	-7.3	-5.2	-10.3	-6.5	-8.5	
部門別売上高 前年比(%)		08年3月	08年4月	08年5月	08年6月	08年7月	08年8月	08年9月	08年10月	08年11月	08年12月	09年1月	09年2月	09年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	今期累計	
既存店	サービス	8.8	0.2	3.7	3.9	0.6	1.8	-2.9	3.8	7.1	1.9	8.8	6.9	15.6	4.4	2.5	-0.1	4.1	11.0	1.2	7.4	4.4	
	タイヤ	20.9	-0.5	-2.4	9.7	-6.4	15.4	-7.6	-5.5	4.7	-0.9	-0.5	-30.9	-11.2	-2.2	1.9	1.1	0.3	-12.9	1.5	-4.8	-2.2	
	ホイール	7.8	-5.8	-4.6	-0.9	-7.3	1.9	-7.5	-14.5	0.7	-8.1	-3.3	-39.9	-23.0	-8.6	-4.1	-4.5	-5.8	-20.3	-4.3	-11.0	-8.6	
	カーエレクトロニクス	-7.6	-19.5	-14.7	-4.5	-13.2	-6.1	-9.3	0.8	5.3	-3.2	-2.6	-0.7	27.6	-3.7	-12.7	-9.9	0.7	10.3	-11.3	5.0	-3.7	
	オイル	0.7	-1.8	-2.9	-5.4	-3.0	-5.4	-7.0	2.6	8.4	3.6	3.2	1.7	0.0	-0.6	-3.3	-5.1	4.8	1.6	-4.2	3.3	-0.6	
	バッテリー	20.6	14.7	18.4	16.1	24.2	18.9	-1.3	-3.2	5.4	5.1	-9.4	-20.4	-0.5	3.8	16.4	13.1	2.9	-10.6	14.4	-3.3	3.8	
	メンテナンス	7.8	-6.0	-0.2	-3.6	-11.5	0.7	-6.8	-1.7	3.2	-10.0	-7.3	-44.6	-5.0	-10.1	-3.4	-6.0	-4.8	-21.2	-4.7	-13.3	-10.1	
	アクセサリ	0.5	-7.6	-2.6	-4.0	-6.9	-2.8	-13.2	-5.2	-0.9	-8.7	-5.6	-7.4	-9.6	-6.3	-4.9	-7.4	-5.3	-7.6	-6.2	-6.4	-6.3	
	カーリペア	12.2	-9.6	-7.3	-6.7	-9.8	-9.4	-7.5	0.9	0.6	5.4	-4.1	-0.8	-8.9	-4.9	-8.0	-9.0	2.6	-5.0	-8.5	-1.0	-4.9	
	カーアクセサリー	-5.5	-9.5	-9.0	-10.7	-11.8	-7.6	-14.5	-12.0	-4.5	-13.6	-12.5	-12.1	-19.3	-11.9	-9.7	-11.3	-10.2	-14.7	-10.5	-12.3	-11.4	
	カーレジャー	2.1	4.3	12.4	3.6	10.3	36.4	5.7	8.2	8.7	1.8	-15.9	-9.5	-8.6	4.3	6.6	17.6	5.7	-11.7	12.2	-3.7	4.3	
モーターサイクル	-0.6	-9.7	-6.3	-9.9	-1.9	-1.7	-1.7	-4.4	3.5	-18.1	-17.1	-23.4	-15.0	-8.5	-8.7	-1.8	-6.8	-18.1	-5.3	-12.4	-8.5		
全店	人数(千人)	3,318	3,324	3,047	2,893	3,115	3,281	2,727	2,780	3,222	3,820	3,124	2,629	3,399	37,361	9,263	9,123	9,822	9,152	18,386	18,974	37,361	
	前年比(%)	5.0	-3.8	-1.5	-1.6	-6.2	-2.4	-9.1	-2.5	3.5	0.1	-1.0	-4.2	2.4	-2.1	-2.4	-5.8	0.4	-0.7	-4.1	-0.1	-2.1	
スーパーオートバックス	前年比(%)	6.6	-0.1	0.7	0.4	-4.7	0.6	-7.7	-1.2	5.7	1.1	-0.2	-2.7	2.4	-0.4	0.3	-3.9	1.9	0.0	-1.8	0.9	-0.4	
	前年比(%)	4.2	-5.2	-2.2	-2.2	-6.7	-3.5	-9.7	-2.7	3.0	-0.1	-1.2	-4.6	2.8	-2.6	-3.3	-6.5	0.2	-0.8	-4.9	-0.3	-2.6	
オートバックス	前年比(%)	18.5	-4.1	-9.7	-13.3	-12.2	-4.9	-7.0	-17.9	-13.1	-11.8	-9.8	-16.4	-22.3	-11.7	-8.5	-8.2	-14.1	-16.6	-8.4	-15.2	-11.7	
	前年比(%)	4.5	-4.5	-2.0	-2.4	-6.8	-3.0	-9.0	-1.9	3.8	0.4	-0.6	-4.3	1.7	-2.3	-3.0	-6.2	0.8	-0.9	-4.6	0.0	-2.3	
スーパーオートバックス	前年比(%)	4.0	-3.5	-1.7	-2.1	-7.1	-1.9	-9.0	-1.2	5.7	1.1	-0.2	-2.9	0.7	-1.8	-2.5	-5.9	1.9	-0.7	-4.2	0.6	-1.8	
	前年比(%)	4.5	-4.9	-2.0	-2.3	-6.6	-3.4	-9.0	-2.0	3.2	0.1	-0.8	-4.9	2.2	-2.4	-3.1	-6.2	0.5	-0.9	-4.7	-0.2	-2.4	
オートバックス	前年比(%)	18.5	-4.1	-9.7	-13.3	-12.2	-4.9	-7.0	-8.4	-1.8	-0.5	1.5	-5.8	-12.8	-6.6	-8.5	-8.2	-3.3	-6.2	-8.4	-4.5	-6.6	
	前年比(%)	-1.0	-3.7	-3.1	1.1	-0.6	3.5	0.7	-0.5	-0.1	-3.7	-1.9	-9.2	2.3	-1.1	-2.0	1.1	-1.5	-2.4	-0.4	-1.9	-1.1	
客単価		08年3月	08年4月	08年5月	08年6月	08年7月	08年8月	08年9月	08年10月	08年11月	08年12月	09年1月	09年2月	09年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	今期累計	
既存店	前年比(%)	-1.0	-3.7	-3.1	1.1	-0.6	3.5	0.7	-0.5	-0.1	-3.7	-1.9	-9.2	2.3	-1.1	-2.0	1.1	-1.5	-2.4	-0.4	-1.9	-1.1	
	<p>＜ご参考＞</p> <p>【全店】</p> <p>その他業態</p> <p>額(百万円) 2,395 1,919 1,594 1,680 1,963 1,692 1,851 1,926 1,821 1,665 1,222 1,421 1,749 20,504 5,193 5,505 5,412 4,393 10,699 9,805 20,504</p> <p>前年比(%) 25.0 35.8 15.4 12.7 13.9 11.3 -11.1 -0.8 -8.5 -12.8 -17.6 -22.2 -27.0 -3.1 21.2 3.4 -7.4 -23.0 11.3 -15.1 -3.1</p> <p>全業態</p> <p>額(百万円) 26,758 25,007 20,846 23,208 25,986 24,862 20,899 20,863 29,918 35,443 23,263 18,533 27,379 296,207 69,060 71,747 86,225 69,175 140,807 155,400 296,207</p> <p>前年比(%) 5.8 -4.6 -3.1 0.6 -5.2 2.2 -8.4 -2.6 2.7 -3.8 -3.7 -13.7 2.3 -2.9 -2.4 -3.8 -1.3 -4.4 -3.1 -2.7 -2.9</p> <p>客数(全店)</p> <p>人数(千人) 24 23 22 20 21 23 20 21 25 27 21 19 25 268 66 64 73 66 130 138 268</p> <p>前年比(%) 15.7 -5.6 -4.5 -8.8 -12.3 4.4 -12.1 -2.5 1.8 -0.5 -5.4 -3.3 5.9 -3.5 -6.2 -6.9 -0.3 -0.7 -6.6 -0.5 -3.5</p> <p>全業態</p> <p>人数(千人) 3,342 3,347 3,069 2,913 3,137 3,304 2,747 2,801 3,247 3,847 3,145 2,648 3,424 37,629 9,329 9,187 9,895 9,218 18,517 19,112 37,629</p> <p>前年比(%) 5.1 -3.8 -1.5 -1.7 -6.3 -2.3 -9.1 -2.5 3.5 0.1 -1.0 -4.1 2.4 -2.1 -2.4 -5.8 0.4 -0.7 -4.1 -0.1 -2.1</p>																						

2009年3月度 概況 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)

3月は12日から開始されたETC購入助成制度による特需が発生し、カーエ、サービスの売上増に寄与。売上前年同月比は全店ベースで+5.1%、既存店ベースで+4.1%。売上高増減額(全店)でプラスに振れたのはカーエレクトロニクス(+19億円)とサービス(+6.8億円)マイナスに振れたのはタイヤ(▲4.5億円)カーアクセサリー(▲3.3億円)、アクセサリ(▲2.3億円)、サービス:ETC特需の恩恵で前年プラス、カーエ工賃は前年同月比+94%。うちETCは+486.3%(ともに金額ベース)。

タイヤ・ホイール:19日投下の新聞広告効果で、タイヤ、ホイールともにセール期間中の売上は前年大幅増。ただし月間ではともに10%以上の前年割れ。特に北日本・日本海側では中旬以降の寒波に伴う降雪で、夏タイヤへの履き替えが進まなかった。関西・南日本では前年比プラス。

カーエレクトロニクス:ETC購入助成制度に伴う特需およびオートバックス独自の支払いプランの導入でETC売上が爆発的に伸びた。数量ベースで前年同月比+525%、金額ベースで同+501.9%。ポータブルナビも引き続き好調で数量ベースで同+94%、金額ベースで同+49.8%。

ナビゲーション全体では数量ベースでは前年を超えるも(同+20.5%)、金額では前年を割り込んだ(同▲10.3%)。オイル:昨年10月の値上げ以降、数量では前年割れ、金額では横ばいの状況続く。バッテリー:値下げ(昨年10月)と寒波で交換需要が一気に膨らむ。数量は前年を上回った。

メンテナンス:降雪に伴いチェーンの売上が増加したが前年同月比+75.6%、売上構成比の大きいワイパーの需要が弱く、同▲16.4%、全体では前年割れとなった。車検:テレコールによる予約の取込みもあり、全店ベースで前年同月比+14.3%、金額+8.8%。車販売:全店ベースで前年同月比▲21.2%、金額▲30%。

出店、業態変更、退店状況 3月度 新店2(SA・高松中央,AB草加店)、業態変更に伴う出店・退店0、リノベーション/スクラップ&ビルドによる開店2(AB東戸塚,AB・蔵王店)、退店3(AB南鹿兒島店,AB・豊中,AH帯広西5条店)

3月末 国内店舗数: 518店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 30、オートバックスエクスプレス 6) 海外店舗数:33店舗(米国を除く)

・最新データにつきましては、速報値となっています。尚、過去に遡って調整が入る場合も御座います。
 ・「その他業態」は、オートバックスカーズ(全店)、オートバックス走り屋天国セコハン市場が対象となっています。
 ・「全業態」は、スーパーオートバックス、オートバックス、オートハローズと「その他業態」の合計値となっています。

2008年4月度 概況
4月は全国的に気温が温暖で天候は良かったが、好調だった3月の反動と消費マインドの冷え込みによりカー用品売上は全般的に不調。全体としては全店ベースで6.9%減、既存店ベースで8%減。全店売上対前年比17億円減。主なプラス要因はバッテリーの0.8億円増、サービスの0.4億円増。マイナス要因はカーエレ12.7億円減、アクセサリー1.9億円減、カーパーツ1.6億円減。 タイヤ・ホイール :3月からの履き替え需要により、4月上旬までは好調に推移するも中旬以降は落ち込む。下旬よりTVCMを利用した全国キャンペーンを実施。 カーエレクトロニクス :カーナビゲーションは金額ベースで20.8%減。昨年が好調だったことによる反動減、低価格ポータブルナビへの需要シフトなどにより減少 バッテリー :比較的温暖な気候により販売台数は落ちたが(12.6%減)、単価アップの恩恵で金額ベースでは14.7%増。 アクセサリー :レーダー探知機やセキュリティ関連などの高機能商品が新機能商品不在により売上低迷。 カーパーツ :引き続き省燃費関連商品の表記指導に伴う販売機会損失の影響が出て不調。 サービス :カー用品の交換工賃が減少するも車検・整備需要の増加によって前年プラスをキープ。 車検 :重量税の暫定税率限切れ期待から、5月車検のお客様の事前入庫が減少したが、金額・台数ともに前年同月比で15%弱の増加を維持。 車販売 :各店舗の査定台数が増えたことにより全店ベースで台数・金額共前年比約50%増、と順調に拡大
出店、業態変更、退店状況
4月度 新店2(SA大野城御笠川店・SACovina店)、業態変更に伴う出退店0、リロケーション/スクラップビルドによる開店0、退店1(ABセブン大野城)
4月末 国内店舗数: 523店舗(スーパーオートバックス 75、オートバックス 398、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、エクスプレス 9) 海外店舗数:118店舗

2008年5月度 概況
5月は全国的に雨天が多く、ガソリン価格が高値に戻ったことによる消費マインドの冷え込みによりカー用品売上は全般的に不調。客数は月末に向けて北日本の郊外店舗を中心に減少が見られ、ガソリン・食料品高の中、消費者は車の利用を控えている模様。全体としては全店ベースで4.3%減、既存店ベースで5.0%減少。全店売上対前年比8.6億円減少。主なマイナス要因はカーエレ7.5億円減、カーパーツ1.4億円減。プラス要因はサービスの1.4億円増、バッテリーの0.9億円増。 タイヤ・ホイール :大型連休までは好調に推移するもその後失速。低額商品は堅調だったが、高額商品は不調。 カーエレクトロニクス :低価格ポータブルナビは機能向上、値ごろ感から数量、金額共に増加。一方で、据え置き型ナビゲーションの販売不振は拡大。 バッテリー :昨年末の値上げにより金額では前年を上回ったが、値上げによる買い控えて数量は前年割れ。 アクセサリー :レーダー探知機は新商品不在により低迷。一方で6月1日からの高齢運転者標識の表示義務化や後部座席シートベルト着用義務化などの法改正の影響で、もみじマークやチャイルドシートの販売は好調。 サービス :カー用品の交換需要は減少するが、車検・整備需要の増加によって前年プラスをキープ。 車検 :全店ベースで台数前年比27%増・金額23%増。 車販売 :各店舗の査定台数は引き続き増えており全店ベースで台数前年比21%増、金額20%増。
出店、業態変更、退店状況
5月度 新店0、業態変更に伴う出店1(SA・外環四条駅)業態変更に伴う退店1(AB寝屋川店)、リロケーション/スクラップビルドによる開店0、退店1(AB勝田稲田店)
5月末 国内店舗数: 522店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 396、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、エクスプレス 9) 海外店舗数:118店舗

2008年6月度 概況
6月はガソリン価格の高騰による消費マインドの冷え込みや降雨、東北地方の地震等、自然災害などの要素も加わり厳しい環境が続いた。月前半のカーエレ、月末のタイヤなどキャンペーンセールにより、影響を最小限に留めた。お客様の価格に対する感応度は増している模様。全体としては全店ベースで0.3%減、既存店ベースで1.2%減少。全店売上対前年比約0.5億円減少。主なマイナス要因はカーエレ2.5億円減、カーパーツ1.6億円減。プラス要因はタイヤの3.2億円増、サービスの1.6億円増、バッテリーの0.9億円増。 タイヤ・ホイール :会員顧客への販促と月末の新聞広告を利用したセールによりPBタイヤが大幅伸長し、好調な結果となった。 カーエレクトロニクス :ナビゲーションが好調。特にポータブルナビが月初に行なったテレビCMと新製品の効果により金額ベースでも31.3%増。 バッテリー :単価の上昇により金額増加。 アクセサリー :レーダー探知機が必要一巡化したことから低調。法改正に伴いシルバーマーク、ジュニアシート関連商品は好調。 サービス :カーエレなどの交換需要は減少するが、車検・整備需要の増加や、500円で小傷取りなどを短時間で実施する「ワンコインビットメニュー」の好調により前年プラスをキープ。 車検 :全店ベースで台数前年比16%増・金額13.3%増。 車販売 :各店舗の査定台数は引き続き増えており全店ベースで台数前年比27.9%増、金額15.4%増。
出店、業態変更、退店状況
6月度 新店4(Chaengwattana店(タイ)、エクスプレス焼津店、セコハン市場寝屋川店、Wittenheim店(フランス)、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップビルドによる開店2(AB香芝インター店、AB焼津店)、退店1(AB灘店)
6月末 国内店舗数: 523店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 395、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 32、エクスプレス 10) 海外店舗数:120店舗

2008年7月度 概況
7月において、レギュラーガソリンの価格がリットル180円台へ上昇したことや食品の値上げ拡大が続いており、家計の負担が増える要因が強まった。そうした中、レジャー中心に車の利用を控える傾向がますます強まっている様子。全体としては全店ベースで6.5%減、既存店ベースで7.4%減少。全店売上対前年比16.6億円減少。主なマイナス要因はカーエレ10.1億円減、カーパーツ2.1億円減。プラス要因はバッテリーの1.7億円増、サービスの0.6億円増。 タイヤ・ホイール :7月中旬まではセールの効果もあり好調に推移するも下旬は不振。特にハイスペックの高額商品は不調。 カーエレクトロニクス :機能が強化された新商品の発売によりポータブルナビが好調(数量前年比228%、金額217%)。据え置き型ナビは大きく前年割れ。 バッテリー :昨年来の値上げにより金額では前年を上回ったが、値上げによる買い控えて数量は前年割れ。 アクセサリー :後席シートベルト義務化に伴い、チャイルドシート関連が好調に推移した。全国的な猛暑のため、洗車関連は不振だったが日除け関連商品は好調。 サービス :カーエレクトロニクスの交換需要は減少するが、車検・整備需要の増加によって前年プラスをキープ。5,000円で簡単なメンテナンスサービスが受けられる「ワンコインビットメニュー」も引き続き好調。 車検 :全店ベースで台数前年比14.1%増・金額14.5%増。 車販売 :各店舗の査定台数は引き続き増えており全店ベースで台数前年比28.4%増、金額23.8%増
出店、業態変更、退店状況
7月度 新店2(AB北京花郷店(中国)、ABそが店)、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
7月末 国内店舗数: 524店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 396、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 32、オートバックスエクスプレス 10) 海外店舗数:121店舗

2008年8月度 概況
8月は引き続き消費者の生活防衛的な消費行動が目立ち、当社にとっても厳しい事業環境が継続した。オートバックス店舗においてはエコや省燃費を追求した商品ラインナップを強化した。休祝日の数が多いこともあり、当社の8月の売上高は全店ベースで1.6%増、既存店ベースで0.5%増。全店売上対前年比3.7億円増加となった。主なプラス要因はタイヤの6.2億、バッテリーの1.8億円、サービスの1.0億円。マイナス要因はカーエレ2.8億円、カーパーツ1.1億円。 タイヤ・ホイール :8月中旬より9月1日のタイヤ価格値上げの事前告知を行ったことにより買い込み需要が発生した。 カーエレクトロニクス :オーディオ類、ETCが減少するなか、店舗では高機能のポータブルナビの販売を強化し、台数で前年比48.5%増、金額で31.8%増。 オイル・バッテリー :バッテリーは昨月までと同様単価上昇によりプラス。オイル・バッテリー共に数量ベースではマイナスで、ユーザーが交換サイクルを伸ばしているのではないかと推測。 アクセサリー :後席シートベルトの装着義務化の影響でチャイルドシート関連の販売は好調。レーダー探知機は引き続き不調。 メンテナンス :8月後半の各地での大雨の影響からワイパー関連の売上が大きく伸張。 カーリペア :大雨の影響で洗車関連グッズは不調。 サービス :引き続きカーエレの工賃は減少するが、車検・整備需要やタイヤ交換の増加によって前年プラス。 車検 :全店ベースで台数前年比15.8%増・金額11.1%増。 車販売 :各店舗の査定台数は引き続き増えており全店ベースで台数前年比23.2%増、金額15.3%増
出店、業態変更、退店状況
8月度 新店1(AB環4泉店)、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(米国ストラウス)
8月末 国内店舗数: 525店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 397、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 32、オートバックスエクスプレス 10) 海外店舗数:120店舗

2008年9月度 概況
9月は原材料価格の高騰を受けた価格転嫁で身の回りの品の値上げが相次いだ事から、引き続き消費者心理が悪化した。その景況感悪化に加え前年より土日祝日日数が2日少ないことも影響し、当社の売上高は全店ベースで8.1%減、既存店ベースで8.2%減となった。主なマイナス要因はカーエレ5.1億円、アクセサリー 3.3億円、カーパーツ2.5億円、タイヤ 2.3億円。 タイヤ・ホイール : 9月1日よりタイヤの値上を行なった。このため前月は駆け込み需要があったものの、今月は低価格商品以外は売上が減少した。ただし、スタッドレスタイヤは北日本エリアで例年に比べ早めの展開・訴求を行った結果、金額・数量共に前年比20%以上伸びた。 カーエレクトロニクス :オーディオ類の減少額が大きく影響。据え置き型ナビは数量前年並みだが、単価ダウンにより金額減少。引き続きポータブルナビゲーションは台数ベースで33.6%増、金額ベースで15.2%増と好調。据え置き型ナビは数量前年並み。後部座席用モニター、バックカメラは好調だった。 バッテリー :前月までは、単価アップ効果で前年を上回っていたが、9月で値上げ効果が一巡したことにより、前年割れとなった。 アクセサリー :単価の高いレーダーが、低価格嗜好の強まりと高付加価値商品の不在で不調。 メンテナンス :オイルフィルターやワイパーブレードが不調。局地的な豪雨に伴う車両水没事故があったため災害時の脱出用ツールとしてセーフティハンマーが好調だった。 サービス :カーエレを中心としたカー用品の取付台の減少を車検・整備工賃増で補えなかった。 車検 :全店ベースで台数前年比9.1%増・金額7.0%増。 車販売 :全店ベースで台数前年比0.7%減、金額10.5%減
出店、業態変更、退店状況
9月度 新店2(UBI STORE店(シンガポール)、SAINT MAXIMIN(フランス))、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(走り屋天国セコハン市場姫路店)
9月末 国内店舗数: 524店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 397、オートハローズ 10、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、オートバックスエクスプレス 10) 海外店舗数:122店舗

2008年10月度 概況

10月は世界的な景気後退懸念の影響と賃金・雇用環境の悪化を背景に節約志向が強まる中、当社は、安さを訴求したTVCMやチラシの投下でマイナス幅の圧縮に努めた。売上高は全店ベースで2.8%減、既存店ベースで2.3%減。主なマイナス要因はカーズパーツ2.1億円、タイヤ 2.0億円、アクセサリー1.3億円。プラス要因はサービス1.0億円。**タイヤ・ホイール**: 9月の値上げ以降、特にNB商品の売上は急落しているが、PBタイヤは消費者の低価格志向に対応したキャンペーンを実施したことなどもあって好調。スタッドレスタイヤは全国的に平均気温が高かったことが影響し前年割れ。

カーエレクトロニクス:オーディオ関連の不振は続いたが、ポータブルナビは月末からCMやキャンペーン効果などで盛り上がり、数量ベースで91.4%増、金額ベースで53.2%増。またETC利用を対象にした高速道路料金の引き下げ案を盛り込んだ政府の追加経済対策を受け、月末はETC関連の売上が急伸。

オイル:10月からの値上げにより金額ベースで前年を上回るも、数量ベースでは前年割れ。バッテリー:昨年からの値上げに伴う売上増が一巡し、先月から数量・金額共に前年割れ。一方、11月の一斉値下げを前にバッテリー値下げを行った店舗では値下げ幅の大きい機種を中心に売上数量が回復。

メンテナンス:全国的に初雪が遅れておりスノーワイパー販売の出足が鈍いのが影響し、金額・数量共に前年を下回った。**アクセサリー**:チャイルドシート関連が引き続き好調も、低価格帯のものが中心に売れたことで数量に比べて金額の伸びは鈍かった。レーダー関係は引き続き不調。

カーズパーツ:消費者の環境配慮と節約志向の高まりを背景に、嗜好性が強く高性能・高機能性を追求したカーズパーツ用品が引き続き不振。**サービス**:引き続きカーエレを中心としたカー用品の取り付け・交換工賃は減少したが、車検・整備売上に増加したこと、またエコドライブへの意識が高まる中で、エンジン効率を上げるエンジンブラッシングサービスなどが好調で、金額・数量共に前年を上回った。**車検**:全店ベースで台数前年比11.2%増・金額9.3%増。**車販売**:全店ベースで台数前年比0.1%減、金額2.6%増

出店、業態変更、退店状況 10月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店2(AB西岡店、AB魚津店)、退店2(AH平岸店、米国ストラウス)

10月末 国内店舗数: 523店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 397、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、オートバックスエクスプレス 10) 海外店舗数:121店舗

2008年11月度 概況

11月も景気と雇用環境の悪化を背景に、消費者の節約志向が続いたが、前年に比べて土日祝日数が3日多かったことにより売上は全般的に押し上げられた。売上高は全店ベースで前年同月比+3.5%、既存店ベースで+3.8%。前年と比較して、大きく上回ったのは、カーエレクトロニクス(+3.5億円)

タイヤ(+2.9億円)、サービス(+2.5億円)、下回ったのはカーズパーツ(▲0.9億円)とアクセサリー(▲0.2億円)。**タイヤ・ホイール**:3ヶ月ぶりの対前年プラス。数量の伸びが弱い、価格訴求力の強いPBは好調だった。昨年より早く日本海側・西日本を中心にまとまった降雪があったことも影響し、

スタッドレスタイヤは前年同月から約6%伸長。**カーエレクトロニクス**:2ヶ月連続の対前年プラス、不調が続くオーディオ関連と据え置き型ナビのマイナス分をポータブルナビとETC関連の売上が相殺。ポータブルナビは集中販売商品を決め、CMを行なったこともあって売上が全国的に大幅伸長。対前年伸び率は数量・金額共に今期最大(数量ベース+154.5%、金額ベース+91.2%)。ETC関連は値引戦略と10月末の政府追加経済対策案を受けて好調(対前年伸び率は数量ベース+65.6%、金額ベース+80.7%)。**オイル**:10月からの値上げにより対前年プラス、ただし数量は前年同水準。

バッテリー:3ヶ月ぶりの対前年プラス。気温の低下と今月からの一斉値下げなどにより、これまで延延にまにされてきた分の交換需要が一気に発生し、数量は前年同月比で+10.9%と19ヶ月ぶりに前年を上回った。**メンテナンス**:今期2回目、3ヶ月ぶりの対前年プラス。補修部品の落ち込みをスポーツバルブ・HID、安全・ガレージ用品、ワイパーブレードがカバー。タイヤチェーンは降雪地域では伸びたものの、全般的には低調だった。**アクセサリー**:チャイルドシート関連は金額・数量共に前年同月を約60%上回ったが、レーダー関係は引き続き不調。また降雪エリアを中心にフロアマットの売上が伸びた。

サービス:今期最大の伸び率。カーズパーツ関連以外の全カー用品の取付・交換売上に前年同月を上回った。特にETC関連の取付が大幅伸長。**車検**:全店ベースで台数前年比12.4%増・金額9.1%増。**車販売**:全店ベースで台数前年比4.9%減、金額10.0%減

出店、業態変更、退店状況 11月度 新店2(AB一宮御坂店、VILLEBON店(フランス))、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店1(ABふくさき店)、退店2(オートバックスエクスプレス129厚木店、大連星海店(中国))

11月末 国内店舗数: 523店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 398、オートハローズ 9、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、オートバックスエクスプレス 9) 海外店舗数:121店舗

2008年12月度 概況

12月は全国的に降雪が少なかったことが全体的に影響を与えた。前年に比べて土日祝日数が2日少なかったことを考慮すると、当社施策の効果はあったものと思われる。売上高は全店ベースで前年同月比▲3.3%、既存店ベースで▲3.2%。

前年との増減幅で見た場合、プラスに振れたのはサービス(+0.8億円)、バッテリー(+0.6億円)、マイナスに大きく振れたのはカーズパーツ(▲3.5億円)、メンテナンス(▲2.9億円)、アクセサリー(▲2.5億円)。

タイヤ・ホイール:夏タイヤはテレビCMなどの効果によりPB商品を中心に好調。スタッドレスタイヤは降雪エリアにおいて順調に推移するも、それ以外の地域で降雪がほとんどなかったため若干マイナス。

カーエレクトロニクス:ポータブルナビは全国的に年末商戦の品揃えが充実していたことと販促効果が伸長(対前年:数量ベース+110.5%、金額ベース+56.3%)。ETC関連は追加経済対策による割引が先送りとなったが消費者の節約志向から引き続き好調(対前年:数量ベース+37.4%、金額ベース+33.3%)

バッテリー:気温の低下などにより好調。数量は前年比で+12.6%。**メンテナンス**:全国的に降雪が少なかったことによりタイヤチェーンが大幅減少。同様にスノーワイパーが不調、逆にノーマル(夏用)ワイパーは好調。**カーリペア**:好天の影響で洗車用品が堅調。

カーズパーツ:グループで力を入れているHIDランプなどは好調だが、チューニングパーツが全体的に不調。**車検**:全店ベースで台数前年比10.3%増・金額8.2%増。**車販売**:全国的な中古車流通量の低下により全店ベースで台数前年比9.5%減、金額15.0%減

出店、業態変更、退店状況 12月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(オートバックスエクスプレス土浦木田余店)

12月末 国内店舗数: 522店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 398、オートハローズ 9、オートバックス走り屋天国セコハン市場 31、オートバックスエクスプレス 8) 海外店舗数:121店舗

2009年1月度 概況

1月は土日祝日数が前年より1日多かったものの若干の前年割れ。中旬まで日本海側における降雪が多く冬季商材を中心に売上が強かったものの、太平洋側での少ない降雪と景気後退に伴う消費者の買い控えが続き、売上高は全店ベースで前年同月比▲2.8%、既存店ベースで▲2.5%。

前年との増減幅でプラスに振れたのはサービス(+2.6億円)とオイル(+0.3億円)、マイナスに大きく振れたのはカーズパーツ(▲2.4億円)、メンテナンス(▲1.8億円)、アクセサリー(▲1.3億円)。

タイヤ・ホイール:1月中旬までの降雪で前半は好調だったものの、後半になり失速した。ノーマルタイヤは前年並み。PB商品を中心とした低価格商品の販売が好調。**カーエレクトロニクス**:ポータブルナビとETC関連が引き続き好調。ポータブルナビは数量ベースで対既存前年同月比+79.0%、金額ベースで同+34.7%と高水準での伸びが続く。ETCは装着率が比較的低かった大都市圏以外の地域で売上が大きく伸び、数量ベースで同+49.6%、金額ベースで同+40.0%。**オイル**:10月からの値上げ効果で金額は伸びたが、数量では対前年マイナス。

バッテリー:中旬までは好調だったが、下旬に寒さが緩んだことにより、売上が不調。11月からの値下げ効果は続かず、数量でも既存前年比で-3.3%。**メンテナンス**:首都圏は特にまとまった降雪がなかったことによりタイヤチェーンは不調。一方、一部地域の大雨によりワイパーの売上は伸長。

カーズパーツ:HIDランプ、バルブ類は引き続き好調だが、チューニングパーツ類が不調。**車検**:全店ベースで台数前年比23.4%増、金額18.5%増。**車販売**:全国的な中古車流通量の低下により全店ベースで台数前年比19.4%減、金額20.7%減。

出店、業態変更、退店状況 1月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店2(走り屋天国セコハン市場札幌南店、米国ストラウス)

1月末 国内店舗数: 521店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 398、オートハローズ 9、オートバックス走り屋天国セコハン市場 30、オートバックスエクスプレス 8) 海外店舗数:120店舗

2009年2月度 概況

2月は暖冬の影響で全国的に降雪が少なく、また比較対照の昨年2月がうろう年かつ厳冬下で冬季商品の売上が大幅に伸びたことから、前年比では売上が落ち込み、全店ベースで昨年対比▲12.9%、既存店ベースで▲13.1%となった。

売上高増減額でプラスに振れたのはサービス(+2.1億円)とオイル(+0.2億円)、マイナスに大きく振れたのはメンテナンス(▲9.9億円)、タイヤ(▲9.8億円)、ホイール(▲2.6億円)。参考までに昨年2月の一昨年はメンテナンス(+9.3億円)、冬タイヤ(+8億円)、ホイール(+1.5億円)だった。

タイヤ・ホイール:昨年2月が降雪特需で沸いたのとは対照的に、今年は全国的に雪がなく、昨年対比では冬タイヤを中心に売上大幅減となった(金額ベースで3割減)。ただし、そうした中でもPB・専売商品は昨年2月を上回っている。暖冬だった一昨年対比では若干のマイナスにとどまった。

カーエレクトロニクス:ポータブルナビとETC関連が引き続き好調。ポータブルナビは既存店の昨年対比が数量ベースで+82.1%、金額ベースで同+39.3%。ETC売上は特に関西エリアで伸び、数量ベースで同+121.7%、金額ベースで同+96.7%。**オイル**:10月からの値上げ効果で金額は伸びた。

バッテリー:タイヤ同様、昨年2月の水準が高かったことから、金額ベースで昨年対比▲20.4%。メンテナンス:タイヤ同様、昨年は降雪特需でタイヤチェーンの売上が急伸したが、今年は反動で大幅減。**車検**:全店ベースで台数前年比+18.5%、金額+13.1。**車販売**:全店ベースで台数前年比▲21.2%、金額▲23.9%。

出店、業態変更、退店状況 2月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店1(杭州石祥(中国))、退店2(エクスプレス山口小郡店、エクスプレス佐賀江北店)

2月末 国内店舗数: 519店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 398、オートハローズ 9、オートバックス走り屋天国セコハン市場 30、オートバックスエクスプレス 6) 海外店舗数:33店舗(米国を除く)